

社団法人 ふくい・くらしの研究所の概要

1. 目的

食や環境、福祉、家計、教育など「くらし」に関する問題を調査・研究し、並びに広く県民に対して情報提供・啓発活動を行い、さらに問題提起・政策提言を行うことにより、地域の人々の豊かな生活に寄与する。

2. 主な活動の内容

- ①調査・研究・政策提言活動……物価調査・消費動向調査・食生活調査・高齢者の自立と地域での助け合いなど多方面にわたる調査・研究と政策提言。
- ②学習会・シンポジウム・セミナーなど啓蒙・啓発活動……学習会などの開催、地域への学習会に講師派遣
- ③情報提供活動……年4回の情報誌発行とホームページでの情報提供
- ④地域の活動グループ・個人・行政とのネットワークでの活動……共催での啓発活動

3. 設立

- ①1995年9月 1日 任意団体として設立
- ②1997年6月11日 社団法人格取得

4. 構成

- ①会員…生協・農協・地域の企業など団体会員、個人会員、賛助会員
会員数…320（内42は団体会員）（2010年3月31日現在）
- ②総会…年1回、
- ④理事会…年4回～5回（四半期ごと）
理事長 藤川武夫（福井県民生活協同組合理事長）
専務理事 榎尾智恵子
事務局長 帰山順子
理事16名、監事2名
- ⑤事務局…福井県民生協の職員・定時職員による兼任5名

2005年度より、福井県消費生活センターの委託事業で、県民向けの消費者講座や、通信講座による消費者支援のお手伝いをさせて頂いています。また、小・中学校の総合学習のお手伝いで、環境教育や食育のゲストティーチャーとして出前講座や子育て支援の親子食育講座を担当しています。

消費者トラブル実態調査、消費動向調査、子どもの食生活実態調査など、専門家による調査研究に取り組みレポートを発行しました。

創立10周年を機に愛称を「くらなび」とし、みなさまの身近な暮らしのナビゲーターとしてお役立ちできるように、さまざまな講座やイベントを実施したり、通年型の家族対象の食・農体験の場として「くらなび農園」を運営しています。

このような独自の企画には会員特典もありますので、何卒会員として「くらなび」をご支援いただきますようお願い申し上げます。※会費は1口1000円です。